



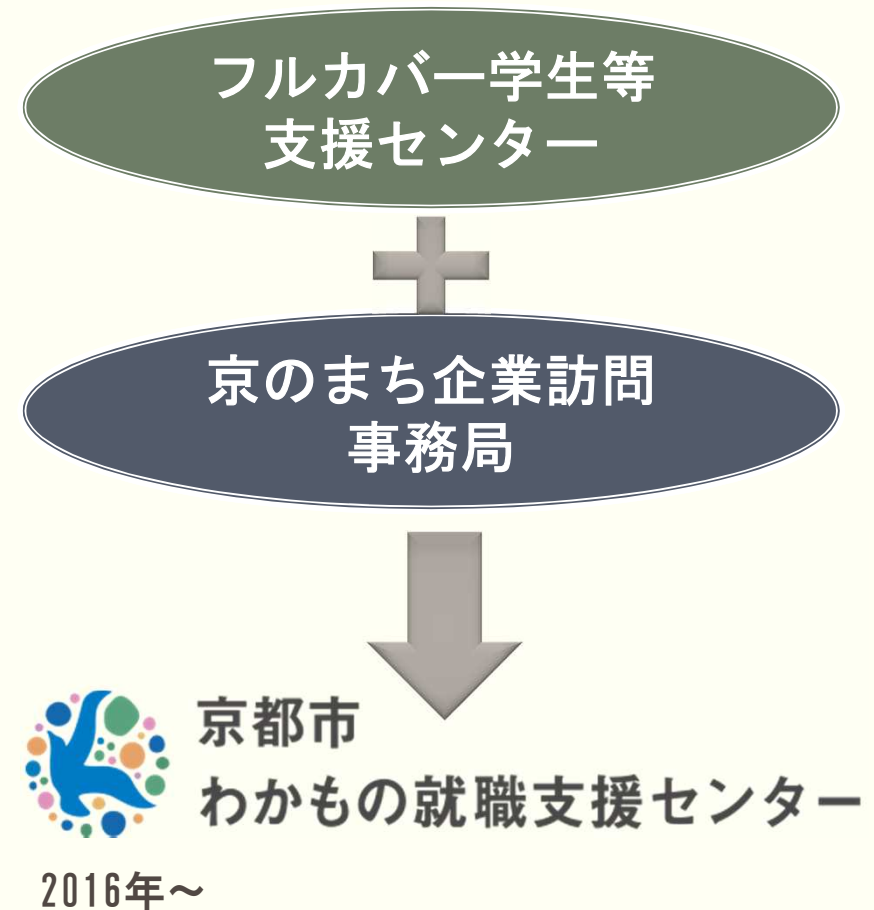
京都市
わかもの就職支援センター

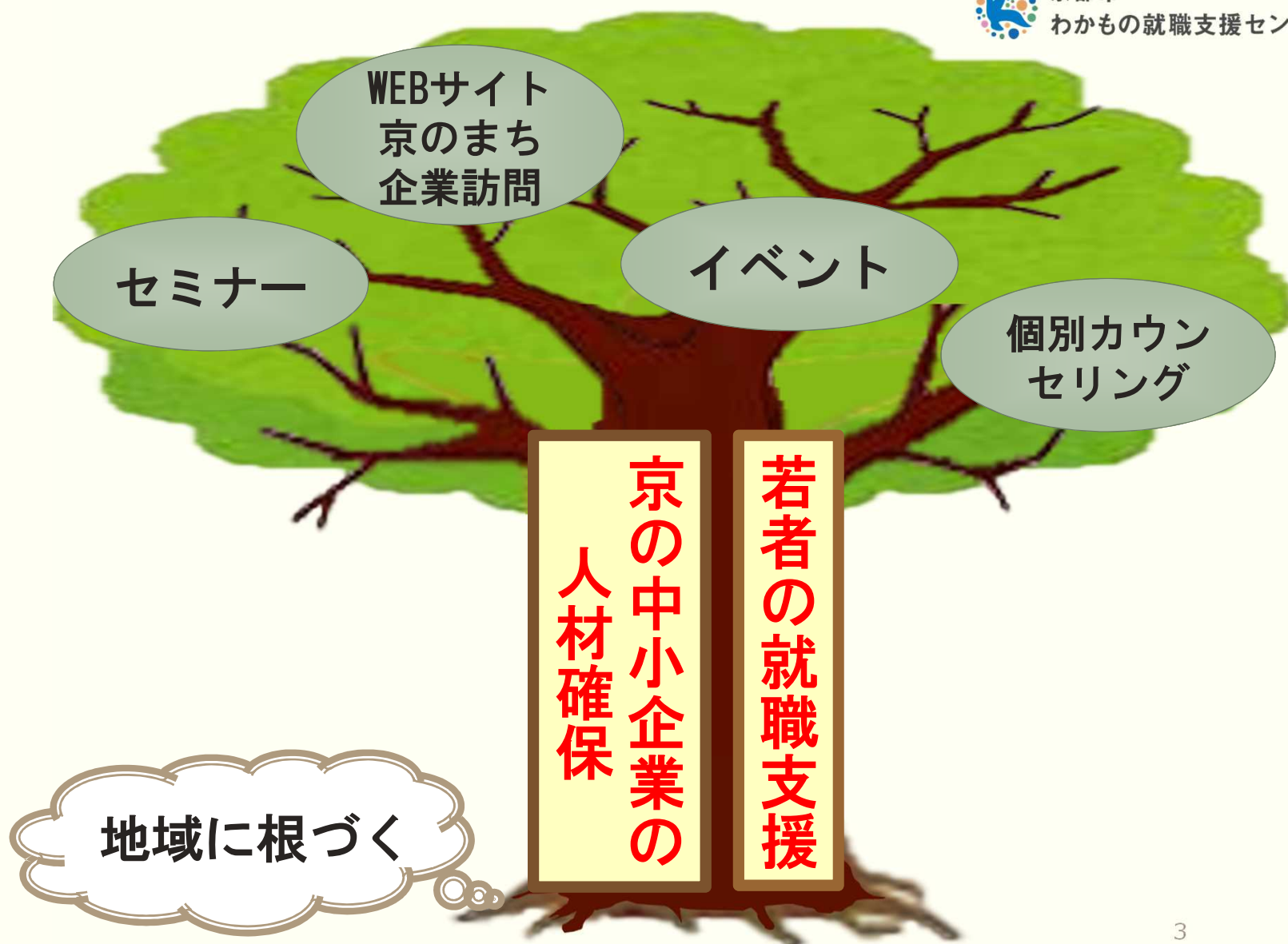
法学部 法律学科 2回生 岡田 知恵



団体概要 と 設立経緯

- 住所
 - 京都市下京区東塩公路町939
 - キャンパスプラザ京都6階
- 委託事業者
 - オムロンエキスパートリンク株式会社
 - シンク・アンド・アクト株式会社
- 職員10名＋学生アルバイト5名
- 利用者・・・学生、既卒者





事業の目的

地域密着で経済の活性化

↓
京都市も潤う

事業～ 学生と企業をつなぐ、センターの着眼点

イベント・セミナーで、**相互理解**のきっかけ・機会を作る

<企業が欲しがると人材>

基本＝成長が期待できる人材（ポテンシャル）

- ・ 素直で真面目な人 ・ 明るく積極的な人
- ・ チームで働ける人 ・ 好奇心旺盛な人
- ・ 普通にコミュニケーションができる人
- ・ 柔軟な発想と対応ができる人
- ・ 論理的思考ができる人

<学生からよく出る話>

- ・ **大企業**で働きたい ・ 地元で働ける会社
- ・ やりがいを感じられ自分が成長できる仕事に就きたい
- ・ 社員が生き生き働いている企業 ・ 公務員志望
- ・ 社員教育に熱心な会社
- ・ 福利厚生が充実している会社
- ・ 土日休みで休日が多く、残業の少ない会社
- ・ (女子学生)産休・育休制度があり、女性が働きやすい会社

お互いを知るとともに、大企業だけでなく、中小企業も働くことにおいて
やりがいや生き生き働けることを知るきっかけに

事業内容



◆市内中小企業と学生等をつなぐ**イベント**等の実施

学生等と市内中小企業の交流会の開催 → “しごとトークKYOTO”

市内中小企業への理解を深めるためのセミナー・経営者との懇親会等の開催

取材型インターンシップ “京都の中小企業魅力再発見PJ”

大学のキャリア教育を活動した中小企業理解の促進 “低年次生のキャリア教育のプログラム”

◆WEBサイト京都ジョブナビ「京のまち企業訪問」からの**情報発信**

◆大学生に対する **個別カウンセリング**業務 → キャリアカウンセラーによる相談

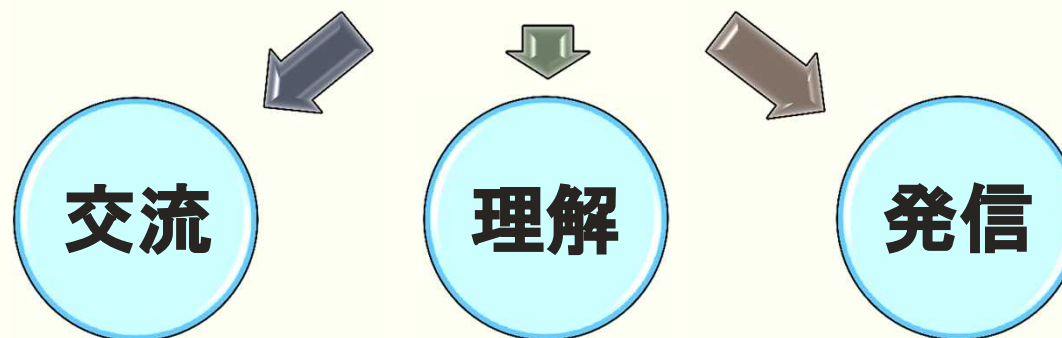
◆大学への **出張セミナー**実施 → 大学キャリアセンターの要望に応じた出張セミナー

◆ブラックバイト対策業務 → 周知活動・啓発活動・相談窓口業務

◆**学生目線での**宣伝・広報

→ 「わかせん広報室」ホームページリポート、ショップカード

事業を通しての魅力



- 自社や業界のPRができる
- 自社の魅力を再点検する機会
- 学生の“生の声”を聴ける

企業

- 職業選択の“視野”を広げる
- 職業選択や就職観の醸成に良い影響
- 第2のキャリアセンターとして利用できる

若者

働く人にとっての魅力

●風土 —— オープンな職場環境

- ◆社会経験豊富なスタッフ
- ◆職員家族とも交流
- ◆学生アルバイトの存在 ⇒若者の価値観を理解

➡ カウンセリングにも活用

●心掛けていること

“利用者自身” が自分で行動する ➡ 「引き出すように！」

“企業自身” も ➡ 「納得するように！」



働く人の“やりがい”

- ・ カウンセラーのアドバイスが学生や 既卒求職者の心に刺さった時
- ・ センターが提供する、様々なイベントで参加企業から感謝の言葉を貰った時など

職員それぞれの主体性を
損なわないように
気を付けている

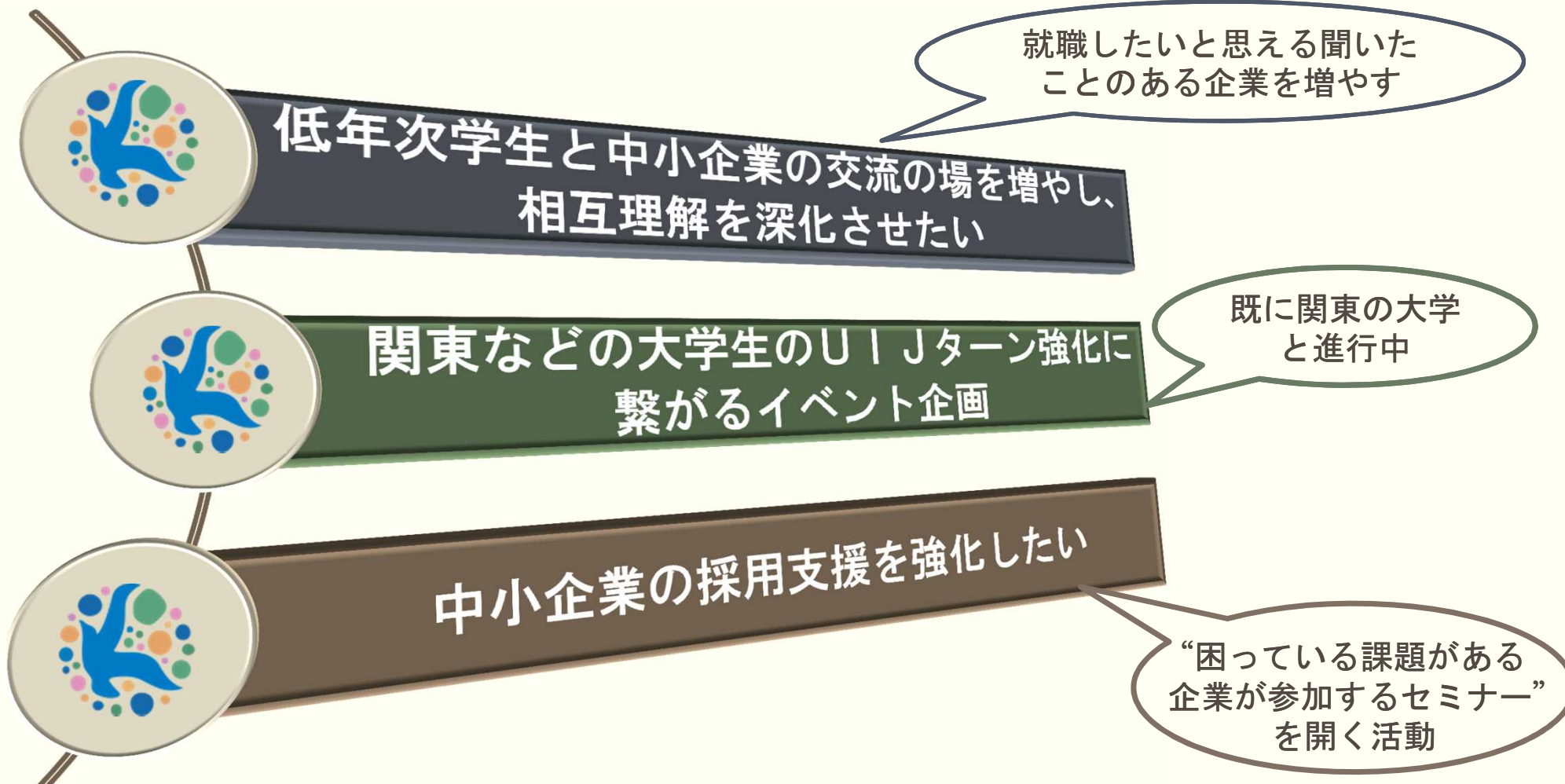
学生や求職者が「**自分の頭で考えて行動しよう**」
という気持ちを引き出す事

傾聴力 + **共感力**

“若者”との関わり方

若者の就職支援

今後の展望



感想

～実習～ ①11/28 ②12/1 ③12/8

- 常に目標をもって、仕事をしておられるように思えました。
仕事に対して、**自信をもっていてあきらめないこと**を大切にしているとも感じました。
- 学生の企画したイベントは学生目線で楽しみつつ、センターのことを知ってもらうことで、センターが、**いかに「学生」を大切にしていくことがよくわかりました。**
- 各種イベントは、中小企業と学生(若者)の相互理解のため知る機会をできるだけ、**低年次にすることによって、大学生活を具体的目標や計画をもって自分を変えていくことが大切だと理解**できました。

